

全国過疎地域  
自立促進連盟  
会長賞

いしかわまち  
石川町

豊かないしかわ暮らしの創出に向けて



さら夏祭りに合わせて、鈴木重謙屋敷で実施した「涼マルシェ」。

●評価のポイント

石川町には自由に議論を行える場がふたつ、プレイスメイキングの手法で同時に育っているところが注目に値する。まずひとつが復原された鈴木重謙屋敷跡。解体文化財が再生され、町内の県立石川高校と学法石川高校の生徒たちがこの場所を拠点にし、自発的なまちづくり「まちのリビングプロジェクト」(以下、まちプロ)に取り組んでいる。まちプロに参加する高校生からは、この場所と石川町に対する優しい愛がひしひしと伝わり、まちプロのOBの大学生からも実体験に基づいた自信と成長の言葉があふれていた。マルシェの開催や、お年寄りや小学生との交流会や勉強会など、いずれもやらされ感や単発の打ち上げ感がなく、個別のプロジェクトにも綿々とした積み上げが見てとれ、高校3年生から1年生までが、教え合い、バトンを受け渡ししながら、持続可能で元気なプレイスメイキングを実践している。また、この場所が本来、あまり行き来しなかった2つの高校の生徒間のパーソナルな交流にもつながっているところが意義深い。

ふたつめは、旧石川小学校をリノベーションしたモトガッコ。減築という手法を使用した注目の建築物でもあり、図書館や音楽室、赤ちゃん広場などを併設した複合施設としてオープンした。モトガッコは石川町の住民のみなさんの参加によるワークショップの積み重ねから施設の方向性が整い、コアメンバーが生まれ、「モトガッコサポータークラブ」が設立され、民間による運営の前進が兆しが見え始めている。週末になるとコアメンバーでカフェをオープンし、高齢者や障害のある人など、おしゃべり相手を探していたり、ゆっくりと過ごしたい人たちの格好の居場所になっており、石川町らしい等身大のサードプレイスを生み出している。石川町にはそれぞれの地域でコミュニティがあり、表立ってはいないが、小さなグループが楽しく活動している。その個々の活動のハブにモトガッコがなっていく可能性は高い。

鈴木重謙屋敷跡とモトガッコ、このふたつの場所に深く関わっているのが石川町企画商工課であり、その真摯なまちへの思いが、点と点の場所をつなぎ、面に広げていくエリアリノベーションを進めていく重要な要素であり、強みだろう。

まちプロの高校生たちと、モトガッコの「モトガッコサポータークラブ」のみなさんとの議論の中から、オリジナルのタンブラーという素敵な商品も完成した。ここには「議論」を通じての多世代の良好な関係性が現れている。何かを自分でもやってみたいと思わせてくれる「関わりしろ」が満点の、ざらっとしたふたつの施設を起点にして、石川町のことを深く好きになる人が内外に増えていくことを願っている。



鈴木重謙屋敷で行われる高校生による打ち合わせ会の様子。



クリスマスシーズンにあわせたイルミネーション点灯イベント。



高校生と町民組織のメンバーのコラボレーション企画で誕生した「オリジナルタンブラー」。

●事例の概要

石川町では自由民権史跡として復原した町重要文化財「鈴木重謙屋敷」及び旧石川小学校を減築リノベーションした「モトガッコ」をまちなかの拠点としてまちなか再生事業に取り組んでいる。「鈴木重謙屋敷」では、町内の県立石川高校、学法石川高校の有志生徒が「まちのリビングプロジェクト」ワークショップを開催し、より多くの方に利用してもらうための方法や周辺の整備イメージの検討のほか、高校生の企画によるイベントの開催、まちなか情報新聞の取材・編集を行っている。

「モトガッコ」は図書館や音楽室、屋内遊び場などを併設した、文教福祉複合施設である。この施設の運営にあたり、町民参加による持続可能な運営体制の構築に向けた運営ワークショップを実施し検討を行っている。また、運営ワークショップの「コアメンバー」を中心に、オープンスペースでカフェの運営や「モトガッコサポータークラブ」の立ち上げなど、行政と町民のパートナーシップによる運営を目標に各種事業に取り組んでいる。



「モトガッコ」の運営を考える町民ワークショップ及び勉強会。

DATA | 福島県 石川町 (いしかわまち)

団体名 ▶ 福島県石川町役場  
所在地 ▶ 〒963-7893  
連絡先 ▶ TEL : 0247-26-9113 FAX : 0247-26-0360  
E-mail : E-mail : syouko\_k@town.ishikawa.fukushima.jp  
URL : http://www.town.ishikawa.fukushima.jp

【交通のご案内】

自動車 ▶ 東北自動車道白河ICより45分  
東北自動車道須賀川ICより30分  
あぶくま高原道路石川母畑ICより10分  
常磐自動車道いわき湯本ICより60分  
鉄道 ▶ JR東北新幹線、水郡線を利用  
東京駅から郡山駅または新白河駅まで1時間20分  
郡山駅から磐城石川駅まで50分  
飛行機 ▶ 大阪伊丹から福島空港まで1時間  
新千歳空港から福島空港まで1時間15分  
福島空港から車で15分

● 国勢調査人口

市町村名	昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
石川町	24,493	21,731	19,914	18,921	17,775	15,880

● 人口増減率

市町村名	H27/S35	H27/S55	H27/H12	H27/H17	H27/H22
石川町	-35.2	-26.9	-20.3	-16.1	-10.7

(単位：人)



● 高齢者・若年者比率 (H27年) (単位：%)

市町村名	高齢者比率	若年者比率
石川町	32.81	10.97